

基本設計・平面計画イメージ



基本設計・平面計画における主な設計検討の方針

- ① 信州・伊那谷の風景と出会い、地域による活動が展開され、交通施設や交流施設への移動空間となる広場を、コンコースを囲む中央部に配置を検討
- ② 現況地形の改変を最小限に留め、周辺とゆるやかにつながるよう、コンコースの高さ設定を検討
- ③ 北口交通広場は、コンコースから昇降設備を利用せず、段差なく交通広場まで移動できるよう配置を検討
南口交通広場は、乗降場をパーク＆ライド駐車場内に配置し、コンパクトな交通広場の配置を検討
- ④ 広場が地域の人たちや来訪者の憩いやイベントの場となることを目指し、魅力発信機能と生活利便機能を持った施設配置を検討



高架下から北口交流広場(イメージパース)



【イメージ】立体駐車場屋上(グリーンインフラ)



【イメージ】立体駐車場(景観配慮)



南口交流広場(イメージパース)



【イメージ】高架下空間(おもてなし・交流)



R153号から魅力発信施設(イメージパース)

基本計画における課題解消と改善検討

■基本計画における主な課題

- ・ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮
- ・現況地形(地形の改変の少ない)を活かした広場整備
- ・利用者の乗り換え利便性
- ・自動運転やカーシェアリングなどの今後の社会動向への配慮 等

基本計画・平面計画イメージ

